

広報



阿久比町
マスコットキャラクター
アグッピー

主な内容 ページ

ほたるサミット 2 ~ 3

ほたるサミットあぐい10を開催。全国から6市町の代表者が集い、意見を交換。阿久比町から「自然と命の大切さを」全国へ発信。

まちの話題 4 ~ 5

小学校陸上大会や生涯学習フェスティバルなどの話題を紹介。

虫歯予防 7

町内の子どもたちの虫歯の本数が減っています。

あぐいぶらり旅 9

優しい表情の「子安観音像」。観音像にまつわる心温まる話に...



2010年
6月
1日号
毎月1日・15日発行



記録にチャレンジ

「阿久比町小学校陸上競技大会」が、5月20日阿久比スポーツ村陸上競技場で行われました。町内4小学校から4年生以上の選抜された約200人の選手たちが、トラックやフィールドで陸上競技に挑みました。(結果は4ページで紹介)

～自然と人間の共生 ホタルを守ろう～

ほたるサミットあぐい'10

阿久比町から

「自然と命の大切さ」を

全国、そして全世界へ発信

サミットを公開します

石原良純さん サミットで講演

「日本一のほたるの里」を目指す全国六市町の代表者が、六月二十五日阿久比町に集い、「ほたるサミットあぐい'10」を開催します。今回のサミットは、十月に愛知・名古屋で行われるCOP10のパートナーシップ事業でもあり、阿久比町から全国へ、そして全世界に向けて、「自然と命の大切さ」を情報発信します。

日時 6月25日(金) 午前9時～
場所 阿久比町勤労福祉センター
(エスペランス丸山)

主催 阿久比町・ほたるサミットあぐい10実行委員会

入場無料、ただし整理券が必要です。整理券は6月7日(月)から企画財政課窓口で300枚配布(先着順)します。

問い合わせ先 企画財政課
☎(48)1111(内303・204)



石原良純さん プロフィール

石原良純(俳優・気象予報士)
1962年神奈川県生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業。
1984年松竹富士映画「凶弾」でデビュー。
その後、舞台、映画、テレビドラマなどに多数出演。
一方、湘南の空と海を見て育ったことから気象に興味をもち、気象予報士試験へ挑戦する。
1997年難関といわれる試験に見事合格。
“空の楽しさを伝えられれば”と、2001年からCX「FNNスーパーニュース」にお天気キャスターとして登場、お茶の間の人気を得る。
2001年に出版された『石原家の人びと』により作家としても注目を集める。
2007年度前期NHK連続テレビ小説「どんど晴れ」、2008年度NHK木曜時代劇「鞍馬天狗」、2009年度NHK大河ドラマ「天地人」に出演。
官公庁・地方自治体・電力会社などの環境講演会、シンポジウム多数。

プログラム

午前9時～	オープニング(東部小学校児童)
午前9時10分	開会行事
午前9時30分～	ほたるフォーラム (6市町長による意見交換)
午前10時40分～	共同宣言発表
午前11時～	記念講演会(俳優 石原良純さん)
午後0時30分	閉会

環境問題や生物多様性の保全に対する意識が日々高まっている一方で、地球温暖化や、人間による開発や乱獲、外来種の持ち込みなどにより、世界中で数多くの野生生物が絶滅の危機に瀕しています。

古くから人間と共生してきたホタルは、環境の変化に敏感なため、自然環境のバロメーターとして貴重な役割を果たしています。ホタルの淡い光は、私たちに心の安らぎを与えてくれるだけでなく、その環境が安全であることまで教えてくれます。

豊かな自然が残る環境に住みながらも、自然を見つめることが少なくなっている今日、ホタルの保護を通じて、自然環境を悠久に守る道を模索するため、「日本一のほたるの里」を目指す市町の代表者が一堂に会し、活力ある緑豊かなふるさとづくりを考える交流の場として、「ほたるサミットあぐい'10」を開催します。

ほたるサミットあぐい'10

パートナーシップ事業



サミットは、今年十月に愛知・名古屋で開かれる、生物多様性条約第十回締約国会議支援実行委員会から認定を受けた「COP10パートナーシップ事業」です。ホタル保護は、COP10の理念につながります。阿久比町で開催されるサミットから、多様な生物の保全推進を「全世界」に発信していきます。

ほたるサミット参加6市町
和歌山県「紀の川市」
岡山県「真庭市」
福岡県「北九州市」
山口県「下関市」
滋賀県「米原市」
愛知県「阿久比町」

「ほたるサミットあぐい'10」にはホタルの保護活動に取り組み全国六市町が参加します。市町の取り組みの発表や、意見交換の場として、平成元年から参加市町の持ち回りで開催され、今回で二十二回目となります。

阿久比町での 取り組み



幼虫を校内の養殖場の水路に放流する東部小児童

「ホタル飛びかつ住みよい環境づくり」を目指し、町内に生息しているヘイケボタルの発生状況調査や生態などの調査研究を行っています。調査研究施設として、「ふれあいの森」にホタル養殖場を設置し、ホタル専門員による人工飼育や、エサとなる巻貝類の養殖も行っています。小中学校では、ホタルを通じた環境教育に取り組み、中でも東部小学校では、ヘイケボタルの人工飼育を行い、子どもたちが毎日の飼育を通して環境保護の大切さを勉強しています。

7月1日『あぐいほたるの日』

町民こぞってホタルを見る期間 6月20日～7月10日

『ホタルと一緒に自然を守らナイト』

平成6年7月1日に開催した「ほたるサミットあぐい94」を記念し、7月1日を「あぐいほたるの日」としています。

また、町制施行55周年記念事業に開催（平成20年12月）した「子ども議会」で、「みんなでホタルを見る日を決めてはどうか」との提案を受け、6月20日～7月10日を、町民こぞってホタルを見に出掛ける期間、「ホタルと一緒に自然を守らナイト」としています。

ホタルの淡い光は環境のパロメーターです。「ホタルと一緒に自然を守らナイト」の期間中には、家族や友人と水田や川のほたりなどにホタルを見に出掛け、命や自然の大切さを考える機会にしてください。

お願い



マスケットキャラクター
「アグビー」

ホタルは5月下旬に水から上陸し、土の中でサナギになります。サナギになったホタルは、6月中旬～7月上旬に羽化します。そのころのホタルは、草の中で休憩や、求愛活動を行います。土手などの草刈りを行われると思いますが、その時期にはできる限り、刈った草を燃やさないよう協力をお願いします。

～まちの話題～



芸能大会で日ごろの活動成果を披露



辛坊さん熱弁

生涯学習
フェスティバル

会場で
多くのことを学ぶ



書道を体験する子どもたち

「生涯学習フェスティバル2010」が5月15日と16日の2日間、中央公民館や阿久比中学校体育館の会場で行われました。

「学び ふれあい 育む未来」をテーマに、子どもから大人まで楽しく過ごしてもらおうと、「遊び方教室」など体験コーナーが設けられ、フェスティバル開催中、たくさんの人が会場に集まりました。

記念講演会では、読売テレビ報道局解説委員長の辛坊治郎さんが「メディアにだまされるな!」と題して講演を行いました。「報道がすべて真実とは限らない。事の内容を自分なりに見極めることが大切だ」と約420人の前で話しました。

「第38回文協まつり」も盛大に催され、文化協会のメンバーが日ごろの活動成果を披露する場として、芸能大会や作品展示などが行われました。

阿久比町小学校陸上競技大会が五月二十日、阿久比スポーツ村で行われました。
町内各小学校から選抜された代表選手が、トラックやフィールドで、



力走する子どもたち

ゴールを目指して



走ったり、投げたり、跳んだり記録に挑戦しました。

大会で一位となったのは次の皆さんです。(敬称略)

- 【男子の部】 百メートル四年 伊藤彰海(英比小) 同五年 西出知樹(南部小) 同六年 佐々木翼(英比小) 八百メートル五年 新巻虹寿(英比小) 同六年 佐藤優(東部小) 走り幅跳び四年 畠山睦月(東部小) 同五年 濱嶋涼雅(草木小) 同六年 竹内恵太(草木小) 走り高跳び五年 高尾賢(東部小) 同六年 黒島優(英比小) ボール投げ四年 松田悠希(英比小) 同五年 竹内寛斗(草木小) 同六年 若子綜思(英比小) 四百メートルリレー四年 英比小 同五年 英比小 同六年 東部小
- 【女子の部】 百メートル四年 今村天音(東部小) 同五年 竹内夢乃(南部小) 同六年 朝生紗矢(英比小) 八百メートル五年 林優香(東部小) 同六年 新美翔子(英比小) 走り幅跳び四年 篠倉なつみ(英比小) 同五年 榊原亜海(南部小) 同六年 山内美里(南部小) 走り高跳び五年 児玉万由佳(英比小) 同六年 黒木愛理(東部小) ボール投げ四年 桜井寧々(東部小) 同五年 白金悠実(英比小) 同六年 吉野内麻衣(英比小) 四百メートルリレー四年 東部小 同五年 東部小 同六年 英比小

オアシススケッチ

車に乗るときは必ずシートベルトを



時速5キロの衝撃を体感する東部小児童

5月11日、東部小学校の5年生と6年生の児童が、日本自動車連盟（JAF）の「シートベルトコンビンサー（体験機）」で、自動車に乗る際のシートベルトの大切さを学びました。

子どもたちは体験機に乗り、JAFの担当者からシートベルトの正しい付け方を教わり、時速5キロでぶつかった衝撃を体感しました。

後部座席でもシートベルト着用は義務付けられています。担当者は「大事な体を守るのはシートベルトです。車に乗るときは必ず着用してください」と子どもたちに呼び掛けました。

「人形が空を見上げているなあ」



並べた人形を見て今年を占う皆さん

5月9日、宮津の熱田社で人形や農作物の模型を並べ、衣装の色や配置などで、その年の農作物の出来を占う「花の撓（おためし）」が行われました。

名古屋市の熱田神宮で公開された絵図をもとに並べられた人形などを見て、自分で感じたことが占いとなります。「俵がたくさん並んでいるから豊作だろうな」。「人形が上の方を見ているので、少し天候が心配かなあ・・・」。今年飾り付けを務めた宮津地区の当番の皆さんが、それぞれの思いを話していました。

10,000個のヒガンバナの球根を植える



ヒガンバナの球根を手分けして植える阿中生徒

「矢勝川の環境を守る阿久比地区の会」、「明るい社会づくり運動阿久比地域」のメンバーと阿久比中学校の生徒183人が、5月9日矢勝川堤防にヒガンバナの球根を植えました。

新美南吉の童話『ごん狐』に描かれているヒガンバナを半田市側の堤防と合わせて、阿久比町側にも咲かせようと、昨年に続き10,000個の球根を植えました。

矢勝川堤防の両側が、ヒガンバナの花で赤く染まる光景が秋に見られそうです。

もちの木園生がイチゴ狩り



イチゴ狩りを楽しむ園生

5月13日、もちの木園生が新美重幸さん（植大）のビニールハウスでイチゴ狩りをしました。

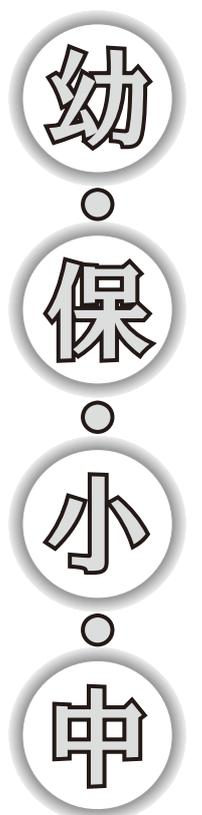
新美さんは毎年イチゴが実るこの時期に、園生たちをハウスへ招待しています。今年のイチゴは天候不順で、例年に比べると収穫量が少ないとのこと。それでも園生は真っ赤に色付いたイチゴを手で摘み、用意した箱をいっぱいにしました。

「甘くて、おいしい」。イチゴの味に満足する声がハウスの中に響いていました。

平成22年度 阿久比町教育指針

全国へ発信 66

一貫教育プロジェクト



阿久比町教育委員会では、平成22年度の「阿久比町教育指針」を策定しました。この指針をもとに、学校、家庭、地域と行政が協働体となって、町の教育を進めていきます。

教育指針は、学校教育と社会教育の部門に分かれます。今回は社会教育の部門を紹介します。

社会教育

1 基本方針

余暇時間の増大に伴い、ボランティア活動やさまざまな学習活動に取り組み、いつも生きがいをもって暮らしたいという考え方が浸透しています。そこで、余暇・レクリエーション活動や学習活動の参加意欲に対応できる施設の整備や学習機会及び情報の提供、人材の育成などを含め、住民が生きがいをもって生活することができる生涯学習の取り組みが必要です。

そのため、社会教育委員の指導・支援により、阿久比町社会教育の方向や抱える諸問題を解消していくための具体的な事項の検討が必要になります。

- 1 生涯にわたる多様な学習機会の提供と支援を図る。
- 2 家庭教育及び青少年健全育成の推進を図る。
- 3 人権教育と男女共同参画社会の推進を図る。
- 4 文化・芸術・スポーツ活動の支援と充実を図る。
- 5 文化財の保護・保全を図る。

2 具体的な方策

(1) 生涯学習活動の支援（公民館活動・図書館活動を含む。）

住民の生涯学習活動の拠点となる施設（中央公民館）の充実及び施設整備に努め、利用促進を図ります。

読書は、豊かな人間性を培う基礎となるものです。住民が利用しやすい図書館とするため、図書資料の充実及び施設整備に努め、住民サービスの向上を図ります。

関係機関との連携を図り、住民の多様なニーズに対応した学習プログラムや講座の開設など、住民の学習機会の拡充に努めます。

住民の学習意欲の向上を図るため、生涯学習情報の提供や指導者の育成などを行います。

(2) 家庭教育と青少年健全育成の推進

小中学校における家庭教育推進事業をはじめ、乳児をもつ保護者を対象とした家庭教育講座の開設や相談事業を進めます。子ども総合支援センター（子育て支援センター・教育相談センター）・保健センターや子育てネットワークなどとの連携を深めます。

青少年の健全育成に資する団体との連携・協調を深め、効果的な健全育成活動、啓発活動に取り組みます。

児童・生徒の豊かな人間性や社会性を育むため、多様なボランティア活動や体験活動の推進を図ります。

(3) 人権教育と男女共同参画の推進

差別や偏見のない明るい社会を実現するため、住民一人ひとりの人権意識の高揚を図ります。

男女平等意識の高揚を図り、性別にかかわらず参画できる社会づくりを推進します。

(4) 文化・芸術活動の支援

住民の文化・芸術活動への支援を充実するとともに、文化協会・サークルなどの育成に努め、活動発表の場の整備を推進します。

(5) スポーツ活動の支援

すべての住民がスポーツに親しめる環境整備に努め、体力や年齢に応じた、生涯スポーツ・健康づくり活動を推進します。

優れたスポーツ指導者の確保、体育協会及び総合型地域スポーツクラブなどの各種団体の育成を図り、スポーツの幅広い普及に努めます。

阿久比スポーツ村などのスポーツ施設の施設整備に努め、利用促進を図ります。

(6) 文化財の保護・保全

町内に多く残る貴重な文化財の保護・保全を図るとともに、文化財への関心を高める活動を推進します。

教科書展示会を開催



愛知県教育委員会では、六月十一日（金）から七月五日（月）まで、県内二十一カ所の教科書センターで教科書展示会を開催します。知多地区の教科書センターは次の二カ所です。

展示会場には、投書箱を用意します。教科書に対する意見や要望をお寄せください。

東海市立教員研修センター

〒0562-3102 30

時間 午前九時～午後四時（休

館日は日曜日、月曜日）

武豊町立図書館

〒736800

時間 午前九時～午後四時（休

館日は月曜日、毎月最終金曜日）

問い合わせ先 愛知県教育委員

会務教育課 〒052-95

46790

HP <http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/gimukyoku/index.html>

学校教育課 〒481111

（内202）



ゼロ むし歯の子が増えています

～白い歯っていいな！ “あぐいっ子”の輝く歯を守りましょう～

6月4日から10日は、「歯の衛生週間」です。よい歯で、よく噛むことは、健康づくりの第一歩です。阿久比町では、全小学校でフッ化物洗口を行い、むし歯予防に取り組んでいます。

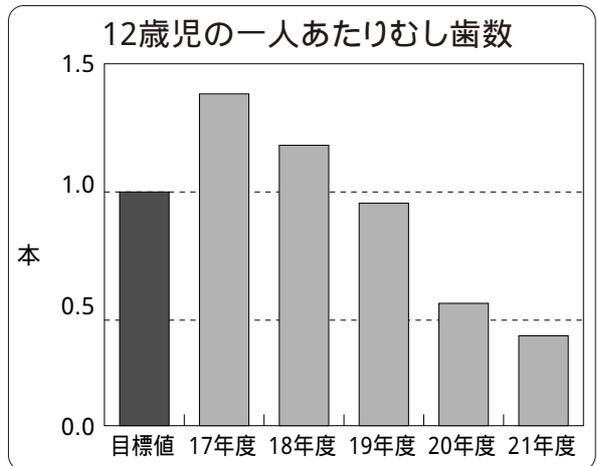
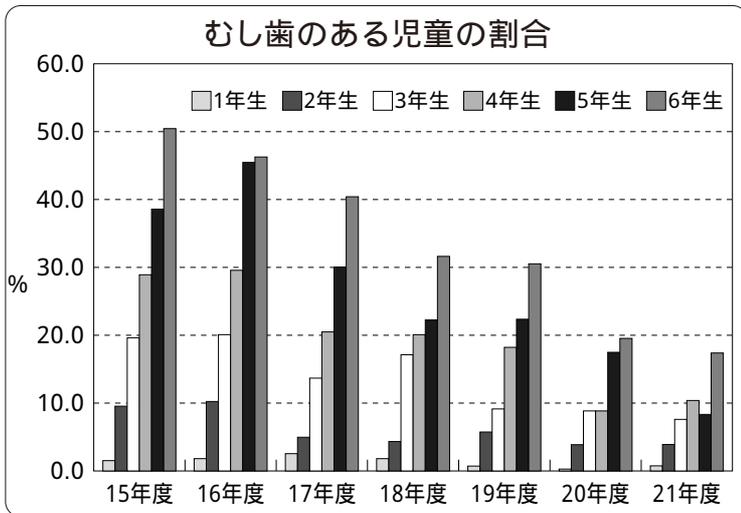


「フッ化物洗口」とは、低濃度のフッ素溶液で「ブクブク」うがいをして丈夫な歯質をつくるためのむし歯予防の方法です。

町内の小学校では全校児童を対象に、毎週1回行っています。学童期は、第一大臼歯（6歳臼歯）をはじめ、一生使う永久歯がほぼ生えそろう。この時期のむし歯予防は、生涯にわたる歯の健康を保持することにつながります。



あぐいっ子のむし歯はこんなに減ってきました



学校歯科健康診断の結果から

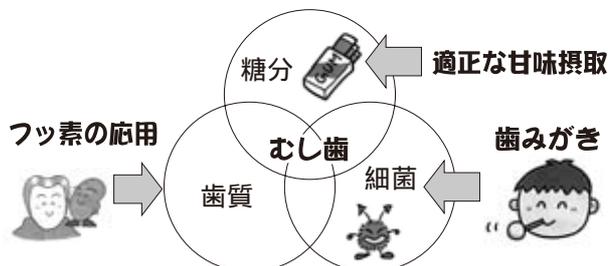
阿久比町の児童のむし歯状況は年々改善しています。

小学校6年生でむし歯のある児童は、平成15年度50.2%でしたが、平成21年度は16.7%まで減少しました。

愛知県の健康増進計画「健康日本21あいち計画」では「12歳児の一人あたりむし歯数を1本以下にする」という目標があります。阿久比町はその目標値を達成しています。

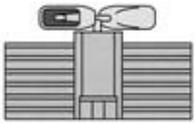


むし歯の原因とその予防



むし歯を予防するには、むし歯の原因への働きかけ（甘いものの食べ方、正しい歯磨き、丈夫な歯質づくり）が大切です。

毎日の生活習慣を整え、家族みんなで、歯の健康を守りましょう。



行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は ☎(48)7030 へ問い合わせてください。最新のメッセージを聞くことができます。

特に降雨時の水路やため池の見回りなどには注意してください。阿久比町防災マップで災害危険個所を確認することができます。(阿久比町防災マップは町ホームページにも掲載)

六月から七月中旬は雨の季節、梅雨です。台風や大雨の到来は予測できるからと安易に考えていてはいけません。この時期は、梅雨前線や台風の活動に十分注意して、日ごろから風水害に備えてください。
集中豪雨は、短時間に比較的狭い地域で集中して降る豪雨のことで、梅雨の終わりがよくなることといわれています。豪雨が発生すると、中小河川の氾濫による浸水や土砂崩れなどの被害が予想されます。また、河川から離れている地区や低地だけでなく浸水被害(内水氾濫)が発生することがありますので注意が必要です。

梅雨入りの季節

防災への意識改革

135

安全で住みよい

まちづくり

ニュース

防災交通課
☎(48)1111
(内208)



救助訓練を行う消防署員

知多中部広域事務組合消防本部半田消防署阿久比支署では、水難事故や水害などが発生した場合に、人命救助、水防活動が円滑に実施できるよう救命ボートを使用した救助訓練を毎年実施しています。
五月十九日、下芳池(草木)で訓練を行いました。

阿久比川と十ヶ川の水位が自宅から確認できます

「川の防災情報」は阿久比町ホームページからアクセスできます
<http://www.kasen-owari.jp/>

愛知県

川の防災情報

お知らせ 愛知県からのお知らせを別ウィンドウで表示します。

用語説明 川の防災情報で使用する用語を別ウィンドウで説明します。

河川課のトップページへ 川の防災情報紹介ページへ遷移します。

気象庁ホームページ「レーダー・降水ナウキャスト」

<http://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>

シリーズ

阿久比を歩く ⑫⑤



子安観音像が安置される“お堂”

「子どもが授かる縁起のいい、観音さんですよ」と、八十歳になる元気な男性が笑顔で話す。
植大地区の神明社南側の道路を東の方向へ歩いた場所に小さなお堂があり、その中に「子安観音像」が安置される。
お堂の扉は閉められ、格子の向こうには、子どもを抱いて座る高さ五十センチほどの観音像が見える。顔は優しく、ずきんをかぶる。石造巡

石造物を巡る(植・大古根コース⑥)



りで多くの「子安観音像」を見てきたが、初めて見る姿だ。
男性は子安観音像にまつわる話を聞かせてくれた。
大正時代に通りがかりの行者が「屋敷の中で仏をまつていないか」と民家を尋ねてきた。実際に観音像は民家の敷地内でまつられていた。「力のある仏だから、屋敷の外にお堂を造り、まつらないと、家」が絶えてしまいますよ」と行者に言われ、観音像を門前へ移す。お堂は乙川の宮大工が無償で建立。後にその「家」は分家ができるようになったという。観音像はどんな理由で造られたかは不明。
結婚しても子どもに恵まれず、半ばあきらめかけていた女性が、観音像に「お百度参り」をしたら男の子が授かったというエピソードも紹介してくれた。
八月九日は観音の供養日。毎年知らないうちに「線香」が一箱届けられた。お百度参りがご利益で授かった子が結婚して、その妻となった人

物が線香の届け主。今の幸せがあるのは主人と一緒に生まれたから。もし主人がこの世に生まれていなかったら・・・」。嫁ぎ先の義母から聞いた「願掛け」の話に感銘して、線香を毎年供養日の人知れぬ時間に、観音像の前へ届けた。
先述した行者が訪れた民家は、話をしてくれた男性の実家。「子安観音像」の逸話を伝え聞いているため、奥さんを亡くされてからも「観音さん」の世話を続ける。
「もうそろそろ、生まれるころだよねえ。第一子誕生を待ちわびる友人に、私が話し掛ける。隣で聞いていた男性が「子安観音さんの前で偶然だね。おめでと。奥さんによるしくね」と優しく声を掛ける。「今日は、観音さんに無事子どもが生まれるように、しっかりとお願いしようと思います」。友人の言葉に力が入っていた。



優しい表情の「子安観音像」

在宅福祉サービス事業

町では次のような高齢者福祉サービスを行っています。
ご利用ください。

問い合わせ先
保険課介護保険係 ☎(48)1111(内228・290)

高齢者軽度生活援助事業

六十五歳以上で、介護保険で自立と判定された方を対象に、軽易な日常生活の援助を行うためにホームヘルパーを派遣し、自立した生活の継続を援助しています。

生きがい活動支援通所事業

六十五歳以上で、介護保険で自立と判定された方を対象に、生きがい

生活支援センター（町オアシスセンター内）で一日を楽しく過ごしていただきます。

センターでは、日常動作訓練、健康チェック、入浴などのサービスが受けられます。昼食も自己負担で受けられます。

寝具の洗濯・乾燥サービス事業

在宅で寝たきりの高齢者（おおむね六十五歳以上）の方が健全で安らかな生活を営むために日常的に使用している寝具の洗濯・乾燥を行っています。

六月のサービス

対象者 在宅で寝たきりの高齢者（おおむね六十五歳以上で三カ月以上寝たきりの状態）の方が対象日 時 六月二十八日（月）午前回収し、六月三十日（水）午後配達枚 数 洗濯・乾燥とも、掛けふとん・敷きふとん・毛布各一枚
申込期限 六月十八日（金）
申し込み・問い合わせ先
保険課介護保険係 ☎(48)1111（内228・290）

配食サービス事業

おおむね六十五歳以上の一人暮らし、または高齢者夫婦世帯などで、

食事を作ることが困難な高齢者に配食サービス（日曜日を除く毎日）を実施しています。祝日も実施しています。

タクシー料金の助成事業

満七十歳以上の高齢者にタクシーの初乗り料金（基本料金）を助成しています。利用できるタクシーは、阿久比町と契約している会社に限ります。助成券は年間三十枚交付しています。

温水プールの利用料の助成事業

満六十五歳以上の高齢者に、東部知多温水プールの利用料の半額を助成しています。

緊急通報装置設置事業

おおむね六十五歳以上の一人暮らしまたは高齢者夫婦世帯に、通報装置を設置して安全な生活ができるよう手助けをしています。

はいかい高齢者家族支援サービス事業

常時、はいかい癖のあるおおむね六十五歳以上の高齢者の方に、位置確認のための発信機の貸し出しを行っています。

家族介護用品支給事業

在宅で常時紙オムツなどの介護用品の利用を必要とする、重度の介護状態にある方（住民税非課税世帯）に介護用品を支給（クーポン券）

しています。

家族介護慰労事業

重度の要介護の状態にある低所得者世帯（住民税非課税世帯）の高齢者を他のサービスを過去一年以上利用することなく介護している家族に、慰労金を支給しています。

高齢者健康保持対策事業（宅老所）

家に閉じこもりがちなおおむね六十五歳以上の高齢者を対象に、趣味活動や軽運動などを行い、一日を楽しく過ごせる施設です。南部、宮津、福住、草木の各宅老所を開設しています。

住宅用火災警報器設置事業

火災から生命や財産を守るため六十五歳以上の一人暮らしで住民税が非課税者（住民税課税者のどなたにも扶養されていない方）の自宅に住宅用火災警報器を設置します。一人暮らしの障害者の方も対象になります。

介護保険、高齢者福祉の相談窓口

保険課介護保険係 ☎(48)1111（内228・290）
地域包括支援センター ☎(48)1111（内318・319）
在宅介護支援センター（阿久比一期一會荘内）☎(47)0639
在宅介護支援センターは二十四時間対応しています。

下水道事業に協力を

受益者負担金制度とは

公共下水道が整備されると、私たちの生活はより快適になります。しかし、公共下水道は不特定多数の方が利用できる道路や公園とは違って、下水道を利用できる方は整備された区域内の住民に限られてしまいます。限られた人だけが利用する公共下水道の建設費を国の補助金などを含めた費用だけですべてまかなうことは、公共下水道を利用できない人にも費用負担させることになり、「負担の公平」とはいえません。

そこで公共下水道の整備によって恩恵を受ける方（受益者）に建設費の一部を負担していただき、公共下水道事業をさらに推進していこうとするのがこの制度の目的です。

阿久比町では、公平の原則に基づいて建設費をまかなう財源の一部に充てています。

受益者負担金の金額

受益者負担金は、市街化区域内にある土地で、負担金額は一平方メートル当たり三百五十円を面積に応じて負担していただきます。

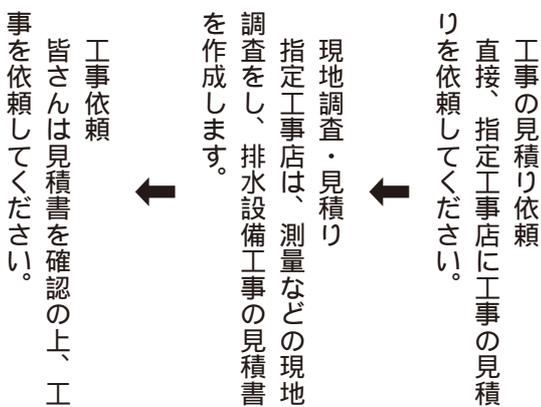
受益者負担金は、その土地に対し

一度だけ負担していただくものですが、一度受益者負担金が支払われた土地に対して再び受益者負担金を請求することはありません。

受益者負担金の対象

下水道が利用できる区域（供用開始区域）内にある土地は、すべて受益者負担金の対象になります。空地や駐車場、さらには農地なども対象となります。ただし、土地の利用状況により、負担金の減免や猶予を受けることもできます。

宅内排水設備工事手順



← 工事の計画確認申請
指定工事店は、「排水設備等計画確認申請書」を作成し町へ提出します。

← 確認書の交付
町は、指定工事店から提出のあった申請書の排水設備の構造など内容を審査し、指定工事店へ確認書を交付します。

← 工事の着手・完了
町から確認書を受けた指定工事店は工事日程を調整して、工事に入ります。工事は通常二日～七日程度で完了します。

← 工事完了届
指定工事店は、工事が完了すると排水設備工事完了届と下水道使用開始届を町へ提出します。

← 工事の完了検査
工事が完了すると町は工事完了検査を実施し、検査に合格すると検査済証を交付します。

← 工事費の支払い
指定工事店の請求により、工事費の支払いをします。

← 使用料の支払い
完了検査終了後、町は二カ月ごとに下水道使用料を請求します。

下水道を使用している方へ

下水道には何でも流していいわけではありません。トイレトーパー以外の水に溶けにくい紙やてんぷら油などの油脂類、野菜くずなどの生ごみを下水道に流すと本管のつまりの原因になりますので絶対に流さないでください。

飲食店・事業所では、設置されているグリース阻集器などの阻集器を定期的に清掃してください。

草木処理分区の 工事説明会を行います

草木処理分区の工事説明会を七月下旬～八月初旬に行います。対象の方には七月中旬までに案内文書を送付します。説明会への参加をお願いします。

問い合わせ先 上下水道課下水業務係・下水工務係 ☎(48)1111 (内350・351・352)



大森 直和
(南部学区)



竹内やよい
(草木学区)



新美 智彦
(東部学区)



委員長
竹内 悟司
(南部学区)

阿久比町 体育指導委員の 皆さんです

(敬称略)

体育指導委員とは

スポーツ振興法の規定に基づいて町の委嘱を受け、町のスポーツの振興を図るため、町民の皆さんがスポーツに親しむ機会を提供したり、スポーツの実技指導その他スポーツ全般にわたる活動をしたりしています。

地域・地区などでスポーツ指導や紹介を希望される団体・グループの方は、気軽にご連絡ください。

任期 平成22年度～平成23年度
連絡先 社会教育課 ☎(48)111
(内262・280)



新美 智浩
(南部学区)



桑山 正己
(草木学区)



坂部 俊光
(英比学区)



副委員長
新美 明
(東部学区)



新美 香
(南部学区)



佐野 欽也
(草木学区)



片山 富弓
(英比学区)



副委員長
松岡 祥子
(英比学区)

東部知多衛生組合の財政状況

2市2町(阿久比町、大府市、豊明市、東浦町)で構成している、東部知多衛生組合の財政状況を、東部知多衛生組合財政状況の公表に関する条例に基づき、平成21年10月1日から平成22年3月31日までの財政状況を公表します。

なお、科目別の比率については右記のとおりです。

組合債の現在高

一般会計予算執行状況(平成22年3月31日現在)

科 目	入		
	歳	入	
分担金及び負担金	16億1,675万円	16億1,675万円	100.0
使用料及び手数料	2億973万円	1億9,290万円	92.0
財産収入	2,024万円	1,996万円	98.6
繰越金	2,197万円	2,197万円	100.0
諸収入	163万円	188万円	115.3
歳入合計	18億7,032万円	18億5,346万円	99.1

科 目	出		
	歳	出	
議会費	51万円	45万円	88.2
総務費	5,910万円	5,204万円	88.1
衛生費	12億2,443万円	9億4,868万円	77.5
事業費	1,603万円	1,568万円	97.8
公債費	5億6,025万円	5億6,025万円	100.0
予備費	1,000万円	0	0.0
歳出合計	18億7,032万円	15億7,710万円	84.3

目 的	現 在 高
余熱利用施設整備事業債	5,145万円
し尿処理施設整備事業債	3億408万円
排ガス高度処理施設整備事業債	1億5,233万円
ごみ処理施設災害復旧事業債	506万円
余熱利用施設災害復旧事業債	271万円
計	5億1,563万円

借 入 先	現 在 高
財 務 省	5億1,563万円
計	5億1,563万円

組合財産

建物 15,773.61m²
土地 61,139.06m²

問い合わせ先

東部知多クリーンセンター ☎0562(46)8855

子ども手当

6月は、「子ども手当」の支給月です

— 現況届の提出を忘れずに —

子ども手当とは

次世代の社会を担う子ども一人一人の育ちを、社会全体で応援することを目的にしています。

支給対象

十五歳到達後最初の三月三十一日までの間にある児童（中学校修了前の児童）を養育している方に支給されます。

公務員の方は、勤務先に請求してください。

支給額と時期

原則として毎年二月、六月、十月にそれぞれ前月分までを支給します。今回は平成二十二年二・三月分の児童手当と四・五月分の子ども手当が、受給者の方の指定された金融機関に振り込まれます。今回の六月支給額

- 二・三月分児童手当の額
- 三歳未満の児童
- 一律一万円（月額）
- 三歳以上の児童

現況届

- 第一子・二子は五千元（月額）
- 第三子以降は一万元（月額）
- 四・五月分子ども手当の額
- 一律一万三千元（月額）

現況届

今回は、平成二十二年三月現在、阿久比町で児童手当の支給を受けていた方に、「現況届」を送付します。現況届の提出がないと、受給資格があっても子ども手当の支給が停止されます。早急に提出してください。提出期間 六月一日（火）～三十日（水）（土曜・日曜を除く）

提出場所 役場住民福祉課
現況届に必要なもの
印かん

受給者の健康保険被保険者証の写しなど（国民健康保険に加入している方は不要）

- 外国人登録証の写し
- 養育する児童と別居している場合は、児童の世帯全員の住民票および監護事実の申立書
- 問い合わせ先 住民福祉課
- ☎(48)1111 (内226)

地域包括支援センターからのお知らせです！！

～ 介護予防のためにも健康診査を受けましょう～

介護予防って何でしょう？

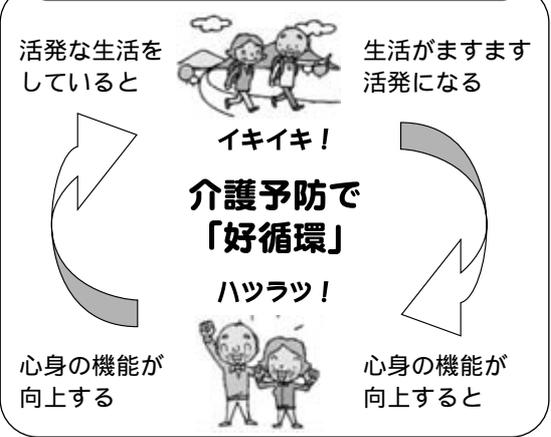
介護予防とは、「できる限り介護が必要にならないようにする」「介護が必要になっても、それ以上悪化させないようにする」ことです。

いくつになっても元気ではつらつと暮らすためには

- ☞ 65歳以上の方は生活機能評価健診を受けましょう。
- 町が6月から実施する健康診査で、65歳以上の方が対象です。日々の生活を維持していくための心身の能力をチェックし、生活機能の低下がないか確認します。
- ☞ 介護予防教室に参加しましょう。
- 「老化は仕方ないこと」と考えていませんか。
- 町では、筋力アップに効果のある「元気はつらつ教室」や、栄養・口の中の健康に役立つ「おいしく歯つらつ教室」など各種教室を開催します。

詳細は、『阿久比町地域包括支援センター』まで気軽に問い合わせてください。

【介護予防で好循環】のイメージ図



問い合わせ先
阿久比町地域包括支援センター
☎(48)1111 (内318・319)

お知らせ

消防職員を募集

知多中部広域事務組合では、平成二十二年十月中途採用および平成二十三年四月採用予定の消防職員を募集します。

応募資格

平成二十二年十月中途採用

救急救命士の資格を有する方

平成二十三年四月採用

昭和六十一年四月二日以降に生まれ、のいずれかに該当する方

大学を卒業または平成二十二年三月までに卒業見込みの方

救急救命士の資格を有する方または平成二十三年三月までに専門学校または大学を卒業見込みで、救急救命士国家試験の受験資格を有する見込みの方

基本情報技術者の資格を有する方または平成二十三年三月までに専門学校または大学を卒業見込みで、基本情報技術者の資格を有する方

試験日 七月二十五日(日)
採用予定人員
平成二十二年十月中途採用(救急救命士一人)
平成二十三年四月採用(大学卒・専門学校卒六人程度)

申込受付期間 六月十四日(月)～六月三十日(水)(土曜・日曜日を除く午前九時～午後五時十五分)
問い合わせ先 知多中部広域事務

組合消防本部総務課 (21)1490



普通救命講習を開催

救命のための応急手当やAED(自動体外式除細動器)の使い方の講習会です。

日時・場所・定員

七月七日(水)午後一時半～午後四時半、半田消防署北部出張所
定員二十人(先着順)

七月十九日(月)午前九時～正午、半田消防署、定員三十人(先着順)

申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部
北部出張所 ☎(28)5119
半田消防署 ☎(21)1492

HP <http://www.cac.net.ne.jp/chitachu/>

危険物取扱者試験、予備講習会、保安講習会を開催

危険物取扱者試験

試験日など

第二回

七月十一日(日) 甲種・乙種1～

6類・丙種

第三回

七月十八日(日) 乙種第4類・丙種

試験場所 名古屋市内など

受付期間

六月七日(月)～六月十六日(水)

試験手数料

甲種 五千円、乙種 三千四百円、丙種 二千七百元

支払いは、受験願書に同封の郵便振込み用紙で行ってください。

問い合わせ先 消防試験研究センター ☎052(962)1503

知多中部広域事務組合消防本部予防課 ☎(21)1491

危険物取扱者試験予備講習会

講習日時

六月二十九日(火)

午前九時半～午後四時半

講習会場 大府市勤労文化会館

講習内容 乙種第4類対象

受付期限 六月二十八日(月)まで

講習費など

受講料 四千元

テキスト代 四千元

申し込み・問い合わせ先 知多中

危険物取扱者保安講習

講習日

六月二十九日(火)～七月三十日(金)の指定する十三日間

講習会場

・ ウィルあいち(名古屋市)

・ 大府市勤労文化会館

・ 刈谷市産業振興センター

・ 高浜市立中央公民館

・ 稲沢市民会館

・ ライフポートとよはし

対象

免状交付者で、危険物製造所などで取扱作業に従事している方。(保安監督者も含む)

講習種別

給油取扱所、特定事業所、一般

申し込み
六月一日(火)から六月十一日(金)までに受講申請書を愛知県危険物安全協会連合会へ郵送してください。

受講料 四千七百元

愛知県収入証紙を購入し、申請書に張ってください。

問い合わせ先
愛知県危険物安全協会連合会

☎052(961)6623

知多中部広域事務組合消防本部予防課

☎(21)1491

HP <http://www.cac.net.ne.jp/chitachu/>

問い合わせ先 知多中

HP <http://www.cac.net.ne.jp/chitachu/>

危険物安全週間

危険物 事故は瞬間 無事故は習慣
(統一標語)

『危険物安全週間』は平成2年消防庁が制定し、毎年6月の第2週(日曜日から土曜日までの1週間)に各種行事が実施されます。

期間
6月6日(日)~6月12日(土)

目的
石油類をはじめとする危険物は、事業所などで幅広く利用され、私たちの生活に深く浸透し、その安全確保の重要性は増大しています。事業所で自主保安体制の確立を呼び掛け、危険物に対する意識の高揚と啓発を図ることを目的としています。

身近な危険物
私たちの生活の中で危険物は、ガソリン・灯油・軽油といった自動車用・暖房用燃料をはじめ、化粧品、医療品などに含まれています。危険物は、私たちの生活に無くてはならない身近で便利なものとなっていますが、一つ取り扱いを間違えると一瞬にして大事故につながります。正しい知識を持ち、正しい取り扱いをしてください。

火災予防上の注意事項
付近で火気を使用しない。
容器は地震などで容易に転倒、転落しないような措置をする。
風通しのよい場所で保管。

蒸気の発散を防ぐためにふたは必ず密栓する。
問い合わせ先 知多中部消防本部予防課 ☎(21)1491
メールアドレス yobou119@cac-net.ne.jp
ホームページ http://www.cac-net.ne.jp/chitachu/

パブリックコメント 皆さんからの意見を募集

知多中部広域事務組合消防整備計画について、住民の皆さんの意見を計画に反映するため、計画(案)に対する意見募集(パブリックコメント)を実施します。

知多中部広域事務組合消防整備計画【第2次策定】(案)
知多中部広域事務組合では、平成13年4月に「知多中部広域事務組合整備計画」【第1次策定】を策定し、消防行政に関して、今後、推進すべき施策などの目標を具体的に定め、計画的な推進に努めてきました。計画策定後、10年が経過し新たに第2次知多中部広域事務組合消防整備計画策定の案を取りまとめました。

計画の目的
消防の効果的な施策、活動の展開を図ることにより、住民が安心して安全な暮らしができる地域づくりと住民サービスの向上を図る。

計画の内容
消防体制の充実
火災予防の推進
救急体制の整備
地域防災・消防の充実

計画期間 平成23年度~平成32年度(10年間)

意見提出先・問い合わせ

郵便、FAX、Eメール、または直接、閲覧場所で提出してください。
〒475-0817 半田市東洋町1丁目6番地
知多中部広域事務組合消防本部総務課 ☎21-1490 FAX22-7420
Eメール chitachu@cac-net.ne.jp

意見提出方法

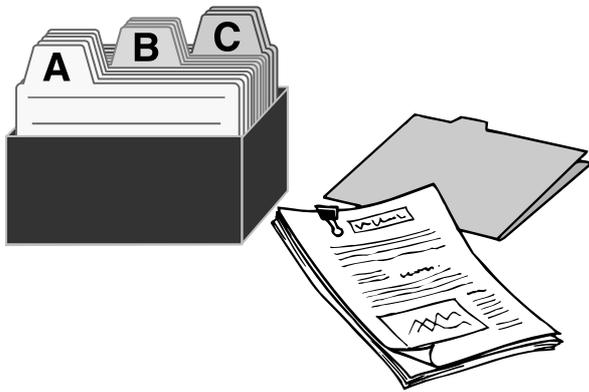
提出期間(閲覧) 6月1日(火)~6月20日(日)

資料の閲覧

場所 知多中部広域事務組合消防本部半田消防署、阿久比支署、武豊支署、東浦支署、北部出張所、成岩出張所
ホームページ http://www.cac-net.ne.jp/chitachu/
意見提出用紙は、閲覧場所(ホームページ含む)にあります。

愛知県では、人口減少・超高齢社会の到来、社会経済活動の広域化や市町村合併の進展などに対応するため、都市計画区域の再編(二十区域六区域)を始めとした都市計画の見直しを進めています。この都市計画区域の再編などの変更案を次のとおり縦覧します。

愛知県決定
縦覧期間 六月十一日(金)~二十五日(金)×土曜・日曜日を除く開庁時間)
縦覧場所 愛知県建設部都市計画課(県庁本庁舎五階)および阿久比町建設課
変更後の都市計画区域の名称 知



都市計画の変更(案)を縦覧

「楽しい海」を守ろう!

「海で楽しく遊ぶために」
子どもからは目を離さないでください!
子どもも大人もライフジャケットを!
海のもしもは118番!

「未来に残そう青い海」
6月は海洋環境保全推進月間です!
ごみは捨てずに持ち帰りましょう!

問い合わせ先
名古屋海上保安部 ☎052(661)1615

多都市計画区域(知多北部、衣浦西部、常滑、南知多都市計画区域)変更(案)
都市計画区域の整備、開発及び保全の方針 区域区分 用途地域 道路(阿久比町以外の土地における都市計画の変更内容の詳細は該当市町村で縦覧)
変更(案)について、意見のある方は縦覧期間中に、愛知県あて意見書を提出することができます。
問い合わせ先 愛知県都市計画課 ☎052(954)6514
阿久比町建設課 ☎(48)1111(内288)

お知らせ

「緑のカーテン」の写真を消費生活展で展示しませんか

あぐいくらしの会では、十一月二十日(土)と二十一日(日)に開催予定の消費生活展で、「緑のカーテン」の写真を展示します。

つる植物による「緑のカーテン」は景観上美しいだけでなく、涼しげで、室温を一度、二度下げられるため省エネ効果があり、地球温暖化防止に役立ちます。

窓辺や縁側で、アサガオや二ガウリなど「緑のカーテン」を育てた様子を写真にして、消費生活展へ出展してください。参加賞を用意しています。

主催 あぐいくらしの会
提出方法 写真の裏面に住所、氏名、電話番号を記入して提出(郵送も可。後日返却します)
写真の大きさ L判程度

提出先 役場産業課
提出期限 十月二十九日(金)
問い合わせ先 産業課商工労政係
☎(48)1111(内234)

視聴覚講習会を開催

一般成人を対象に視聴覚機器の基
本技術、機器を活用した指導法の講
習会を開催します。

十六ミリ映写機講習会

日時 七月三十一日(土) 午前
九時二十分～午後三時

場所 フィルムセンターかりる
(東海市)
定員 三十人

内容 十六ミリ映写機の操作方
法の習得

ビデオスタジオ講習会

日時 七月三十一日(土) 午前
九時半～午後四時二十分

場所 東浦町文化センター
定員 二十人

内容 コンピュータソフト『ビ
デオスタジオ』を利用したビデオ
編集

パワーポイント講習会

日時 七月二十九日(木)と七月
三十日(金) 同一内容で二回実施
午前九時半～午後四時二十分

場所 武豊町立富貴小学校
定員 各三十五人

内容 『パワーポイント』を利
用したプレゼンテーションづくり
ホームページビルダー講習会

日時 七月三十日(金)と七月
三十一日(土) 同一内容で二回実
施 午前九時半～午後四時二十分

場所 東海市立加木屋中学校
定員 各三十五人

内容 『ホームページビルダー』
を利用したホームページづくり

デジタル写真講習会

日時 七月三十日(金) 午前九
時半～午後四時二十分

場所 半田市立成岩小学校

定員 三十五人
内容 写真の上手な撮り方とコ

ンピュータソフト『GIMP2』
を利用した画像編集

共通項目

募集期間 六月九日(水)午前九時
～六月十八日(金)

受講料 各講座千円(当日徴収)

主催・講師 知多地方視聴覚ライ
ブラリー協議会

申し込み・問い合わせ先 FAX
で申し込んでください(先着順)

フィルムセンターかりる ☎・
FAX 0562(33)9966
HP

<http://www.medias.ne.jp/chita>

<http://www.medias.ne.jp/chita>
<http://www.medias.ne.jp/chita>

募集要項は阿久比町立中央公民
館、学校などの関係機関に置いて
あります。

知多地域障がい者就業・生活支援センター「ワーク」をご利用ください

「ワーク」は国と県からの委託を
受けて、障害者の就業や日常生活を
地域の関係機関と連携しながら、相
談や支援を行っています。仕事で
困っている方は相談してください。
(仕事や就職のあっせんは行って
いません)

役場や相談支援事業所などを通じ
ての相談も受け付けています。

相談時間 月曜日～金曜日 午前
九時～午後五時

まずは電話、FAX、メールで
ご相談ください。

問い合わせ先 知多地域障がい者
就業・生活支援センター「ワーク」
☎0562(34)6669

FAX 0562(34)6618

電子メール work@aikouen.jp
HP

<http://www15.ocn.ne.jp/life>

<http://www15.ocn.ne.jp/life>
<http://www15.ocn.ne.jp/life>

日本版デュアルシステム訓練「電気技術科」学生募集

第3種電気主任技術者や第1種・
第2種電気工事士などを目指すため
に、電気技術者に必要な知識、技術
を学びます。

訓練期間 十月～平成二十四年九月
授業料 三十九万円(年間)

教科書、作業服は自己負担
応募資格 四十歳未満の方で次の
条件を満たす方

高等学校卒業または同等以上の
学力を有すると認められる方
訓練終了後に常用雇用の就職を
希望する方

定員 二十人(先着順)

募集期間 七月一日(木)～九月十
七日(金)

受験料 一万八千円

選考方法 面接および筆記試験
(一般常識)

申し込み・問い合わせ先 浜松職
業能力開発短期大学校学務援助課

☎053(441)4444

HP <http://www.endo.go.jp/shizuoka/hamamatsu/index.html>

シリーズ「COP10夏知識」

「ポスト二〇一〇年目標」とは
COP10が開催される今年は、
八年前のCOP6で採択された
「現在の生物多様性の損失速度を
二〇一〇年までに顕著に減少させ
る」という「二〇一〇年目標」の
ゴールに当たります。
COP10ではこの目標が達成で
きたかをチェックすること、次
の目標、ポスト二〇一〇年目標
づくりが重要な課題となります。
日本はCOP10の議長国として、
目標の案を作り、条約事務局に提

出しています。案では、二〇二〇
年の短期目標と二〇五〇年の中長
期目標を掲げ、二〇五〇年には生
物多様性を現状以上に豊かにする
ことを目指しています。
具体的には九の個別目標、三十
四の達成手法、十九の数値指標を
盛り込み、現行のあいまいな目標
に比べて画期的な内容となること
が見込まれています。
問い合わせ先 県環境部環境政
策課 ☎052(954)6246
HP <http://www.pref.aichi.jp/0000017686.html>

6月定例議会を開催

平成22年阿久比町議会第二回定例会を次のとおり開催します。

日時

6月3日(木) 午前10時から
問い合わせ先 議会事務局

☎(48)1111(内241)

盆踊り講習会を開催

各地区の盆踊り大会「やぐいふれあい盆踊りの夕べ」(八月十六日)で踊る盆踊りの講習会を開催します。

阿久比町翁彩民踊研究会と翁菊民踊研究会の指導で、一人でも多くの方に楽しんで踊っていただけるよう、次のとおり講習会を開催します。盆踊りに興味のある方は参加してください。

中央公民館南館ホール会場

日時 七月三日(土)、七月水、

十一日(日)、十五日(木)

午前十時～正午

勤労福祉センター(エスペランス丸山)会場

日時 七月十九日(月)

午後七時～午後九時

問い合わせ先 社会教育課公民館係 ☎(48)1111(内260)

ご寄付ありがとうございます

平成二十二年度坂部厄蔵会 様
城山保育園へ絵本をご寄付いただきました。

合資会社サカ工商 様

阿久比町へ現金十万円をご寄付いただきました。

阿久比町短歌の会

風向きを変へて黄砂を返したし車はきな粉まぶしたやうに
茶碗むし味噌汁サラダにエビフライ廻らずし業進化めざまし
人恋うは哀しきものと知りぬるは『野菊の墓』を読みしそのころ
不況時に閉じられていし工場の窓開けるを少し安堵す
うぐいすの初啼き聞きし弥生十日土筆たらの芽香りを食す
生きてる限り悩みはついてくる一度あの世を眺めて見たし

奥田 貞子
長坂吉余子
三留 享
勝 暁子
山崎 淳子
佐野 雄造

アメンボの水面に作る波紋伸び春は長閑に知多野をめぐる
おちこちの桜花の便りは届けども吾家のさくらいまだ笑まわす
この花を見ずして逝きし友のありいつも笑顔の明るき友なり
大根が身を乗り出してうまそうな白き肩出し背伸びして立つ
草もちをためらいつつ食むもう一つ祖母への想いと春を味わう
ロウソクの炎が隔てる生と死は我が越えられぬ線と成りたり

岡本 育与
大村寿美子
渡邊百合子
竹内 久恵
加藤かずみ
木村 久世

今月の納税など

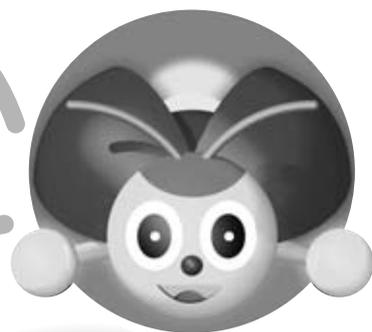
町県民税 全・1期分
公共下水道事業受益者負担金 全・1期分

納期限は6月30日(水)です。

口座振替の方は、口座の残高確認をお願いします。

ホタルが見えますよ

ほたる観察会



ふれあいの森ホタル養殖場と観察室を夜間開放して、養殖場で育てたヘイケボタルが、淡い光を放ちながら飛びかう姿を観察します。

ホタルを育てたホタル専門員などが、ホタルについての説明も行います。

日時 6月25日(金)・26日(土)
午後7時半～午後9時

場所 ふれあいの森
ホタル養殖場・観察室

ほたるポスター作品展

小中学生が描いたホタル保護啓発ポスターの優秀作品を展示します。力作ぞろいです。ご覧ください。

日時 6月12日(土)～27日(日)
午前9時～午後7時
(25日と26日は午後9時まで)

場所 ふれあいの森 体育室

- ・入場無料です。
- ・雨天でも開催します。

問い合わせは

役場企画財政課
☎(48)1111
(内204・303)へ

東部小学校「ホタル鑑賞会」

東部小学校の「ホタルワールド」と「ホタルと出会う部屋」を夜間開放して、「ホタル鑑賞会」を開催します。子どもたちが毎日飼育したホタルをご覧ください。

日時 6月28日(月)
雨天の場合は30日(水)に延期
午後8時～午後9時

問い合わせ先 東部小学校
☎(48)0041

阿久比町
マスコットキャラクター



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。
ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
歴史と伝統を守り、教養を高めます。
スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
ボランティア活動に、すすんで参加します。



人口と世帯



世帯数	8,737 (+23)	4月中の異動	
人口	25,430人(+41)	出生	22 転入 132
男	12,586人(+25)	死亡	25 転出 88
女	12,844人(+16)		

()は前月との増減数 平成22年5月1日現在



発行 / 阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字殿越50 ☎0569-48-1111)編集 / 総務部企画財政課

阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp>

資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。

広報あぐいを声の広報ボランティア「あいうえお」がCD録音しています。ぜひご利用ください。

問い合わせ先 阿久比町社会福祉協議会・ボランティアセンター ☎(48)1111